

統合講義（腫瘍学・炎症学）アンケート
（学生・教員）
-2018年度～2021年度-

2021年10月22日
医学部IR室

統合講義（腫瘍学・炎症学）とは

- 2018年に新たに開講された科目、2学年次に履修（9月と12月）
- 水平・垂直統合（基礎医学内、臨床医学内、基礎医学と臨床医学）の科目である。
- 統合講義（腫瘍学）【単位数：1単位，授業19コマ（定期試験含まず）】
- 統合講義（炎症学）【単位数：1単位，授業15コマ，予備3コマ（定期試験含まず）】

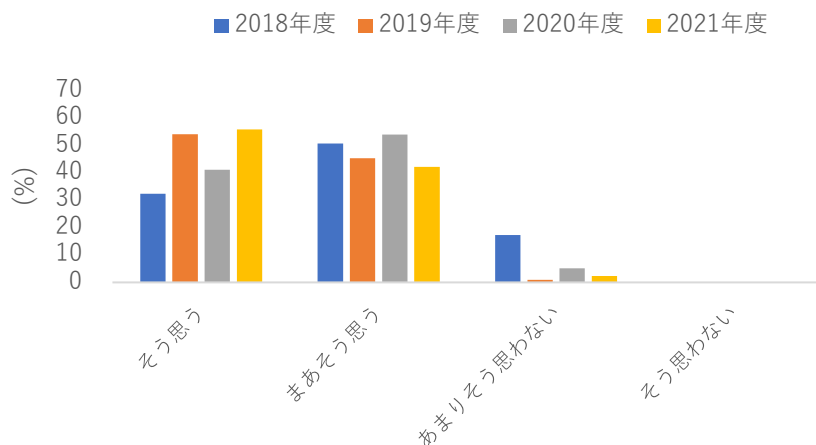
＜教育目標 抜粋＞

- コアコンピテンスの“医学知識と科学的探究心”の理解のため，特に腫瘍の病因，病態につながる基礎医学医的な要素，社会医学的背景を学び，さらに腫瘍の症候と適切な治療選択の概要，チーム医療を理解する。
- 腫瘍の基礎医学，社会医学から臨床医学までを俯瞰的に理解する。
- コアコンピテンスの“医学知識と科学的探究心”の理解のため，疾病の病院・病態・治療につながる基礎医学的知識から臨床につながるところまでを集中的に学び，それにより“プロフェッショナリズム”育成につなげる。
- 前学期及び後学期の講義で習得した免疫学，生化学，微生物学・基礎感染症学や病理学，薬理学などを横断的につなげて考える力を養う。

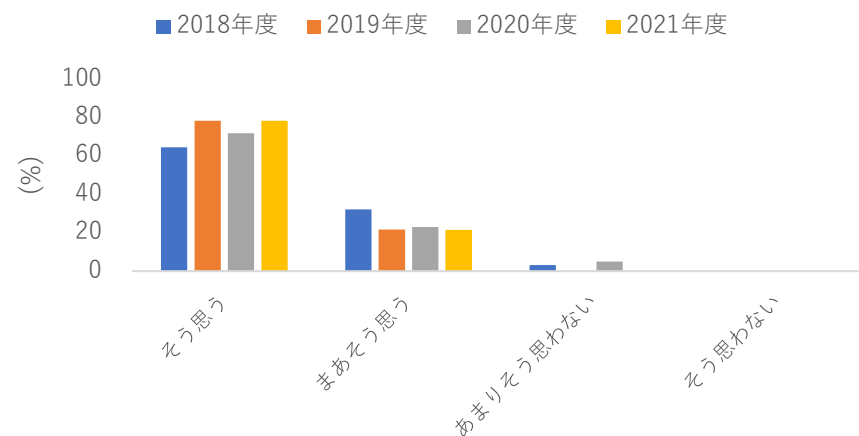
統合講義(腫瘍学)学生アンケート結果

2018年度 n=93
2019年度 n=115
2020年度 n=39
2021年度 n=88

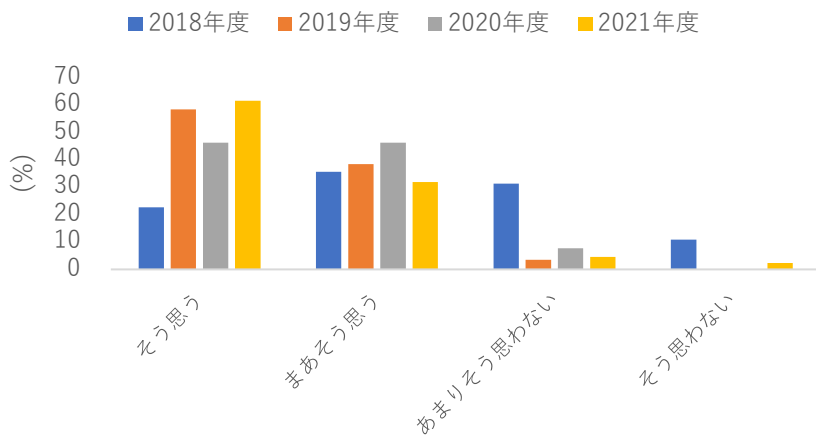
1. わたしはこの講義に意欲的に取り組んだ



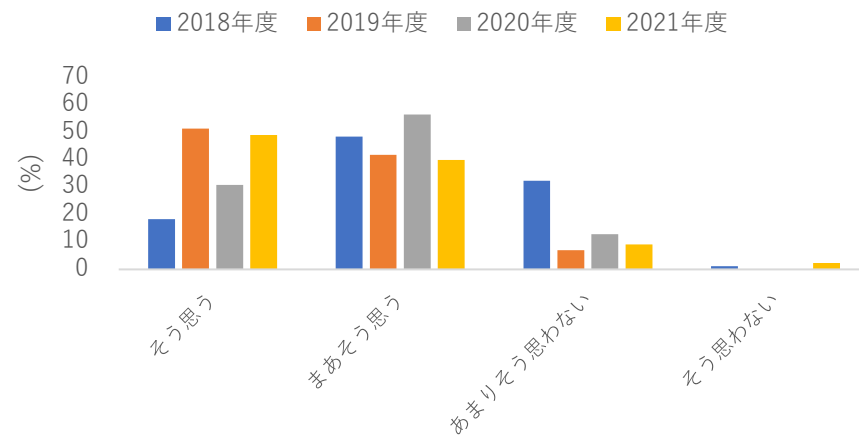
2. 受講後、新しい知識を知ることができた



3. 講義の進度は適切であった

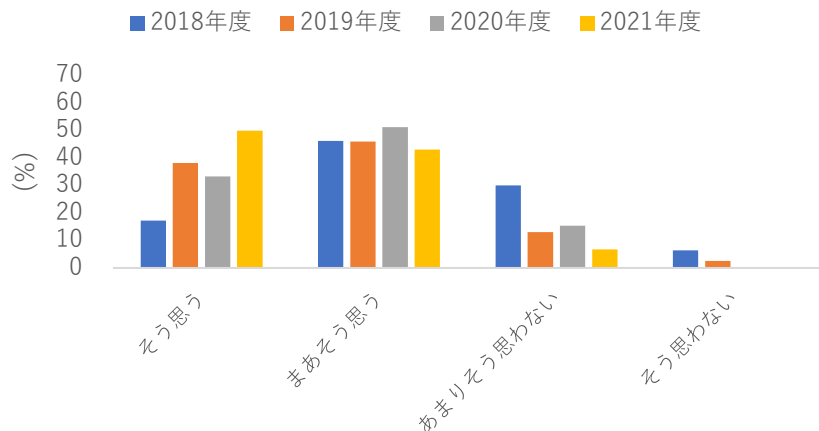


4. 講義の難易度は適切であった

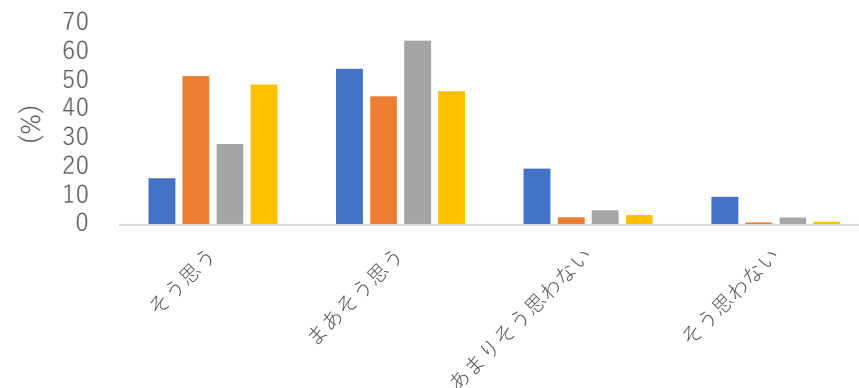


統合講義(腫瘍学)学生アンケート結果

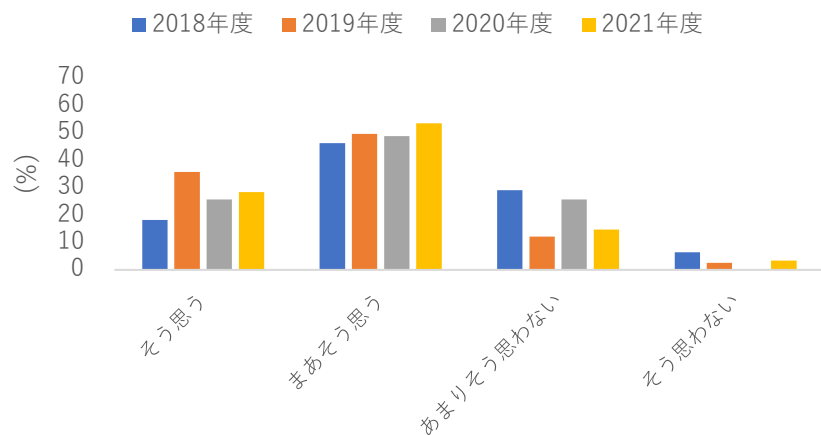
5. 教員間の講義の連携はとれていた



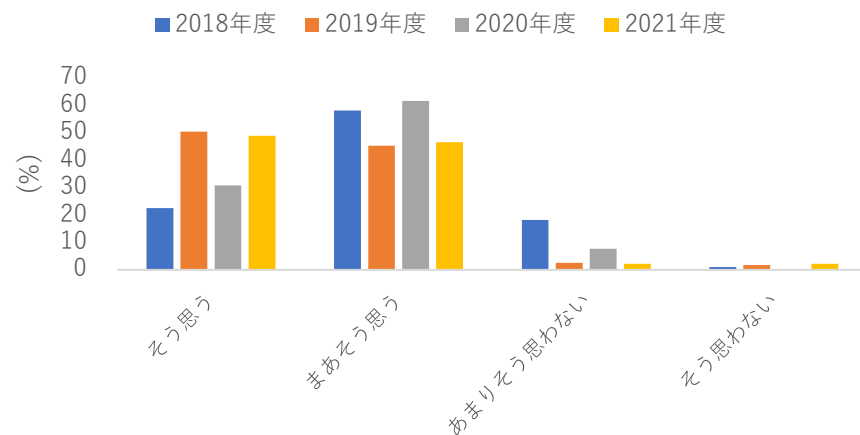
6. 時間配分・教材の活用など講義の進め方は適切であった



7. 予習、復習は良くした方だ

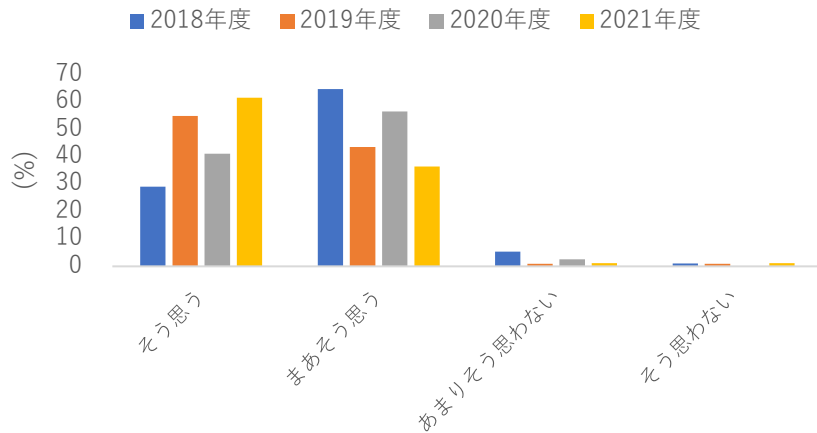


8. 講義はわかりやすかった

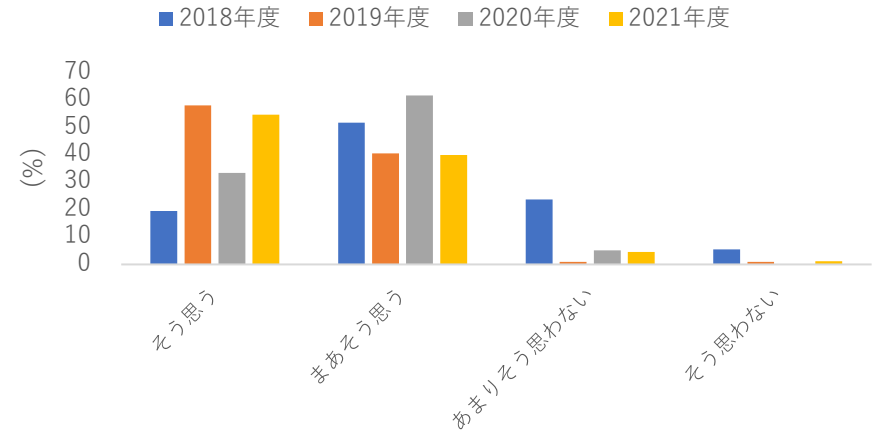


統合講義(腫瘍学)学生アンケート結果

9. 教員は熱意をもって講義に取り組んでいた



10. 全体的にみて満足している



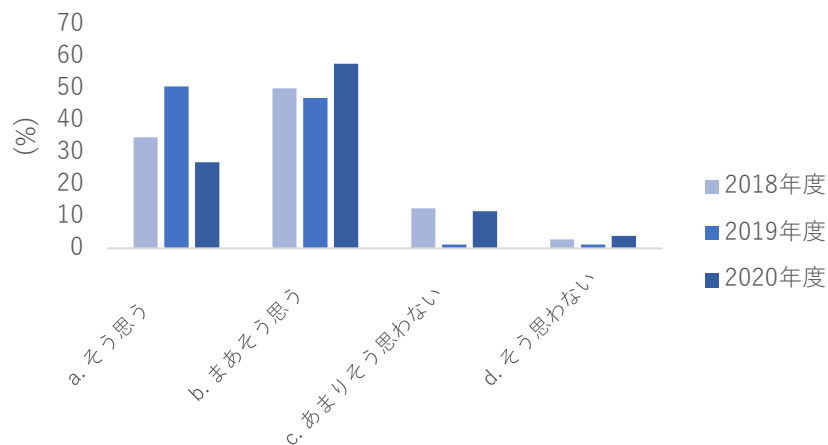
<自由記載欄> 2021年度

- 1週間で全ての講義をするという形なので、授業の進行が早過ぎたように感じます
- 小テストの問題が難しすぎる。
- 連続した講座だったので、一コマ一コマを集中して聞くことができ、その後の復習も素早くできたと思う。また、講義のレジュメも分かりやすく復習しやすかった。
- 講義は分かりやすかったが、テストが難しかったです。
- 画像診断はまだよくわからない。

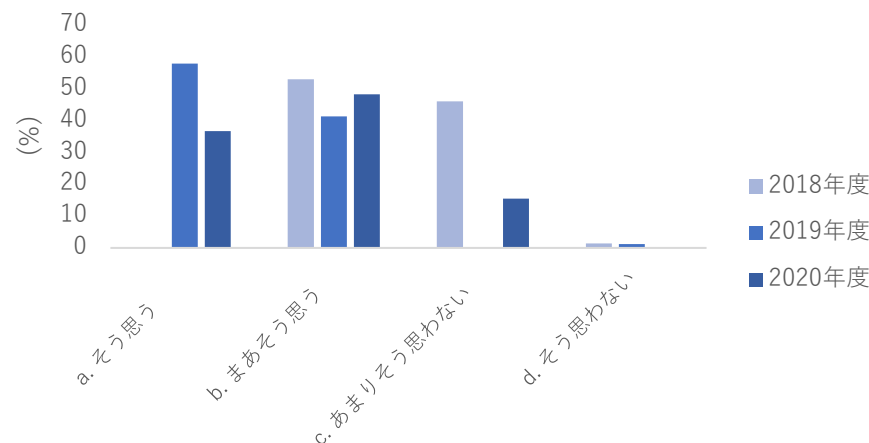
統合講義（炎症学）学生アンケート結果

2018年度 n=72
2019年度 n=85
2020年度 n=52

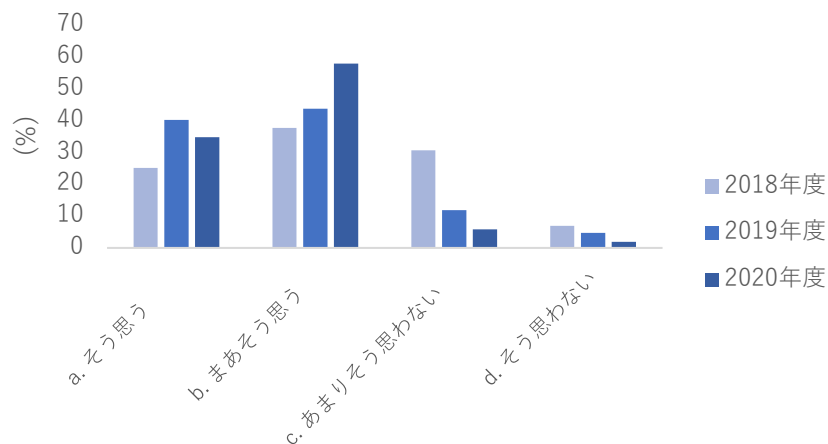
1. わたしはこの講義に意欲的に取り組んだ



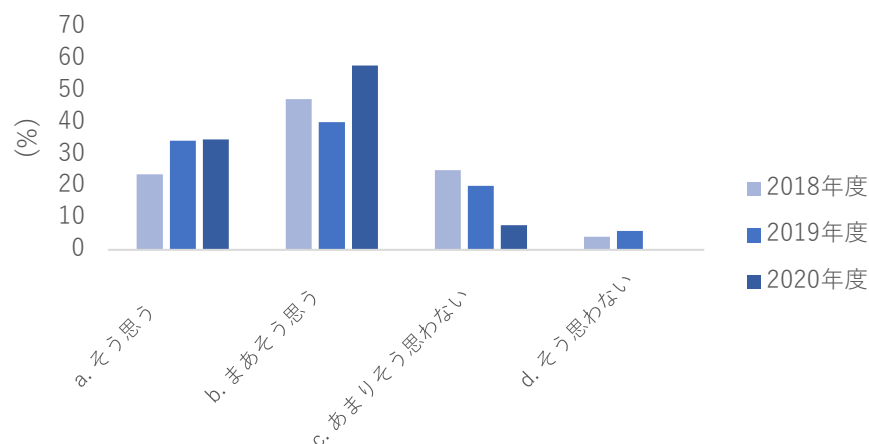
2. 受講後、新しい知識を知ることができた



3. 講義の進度は適切であった



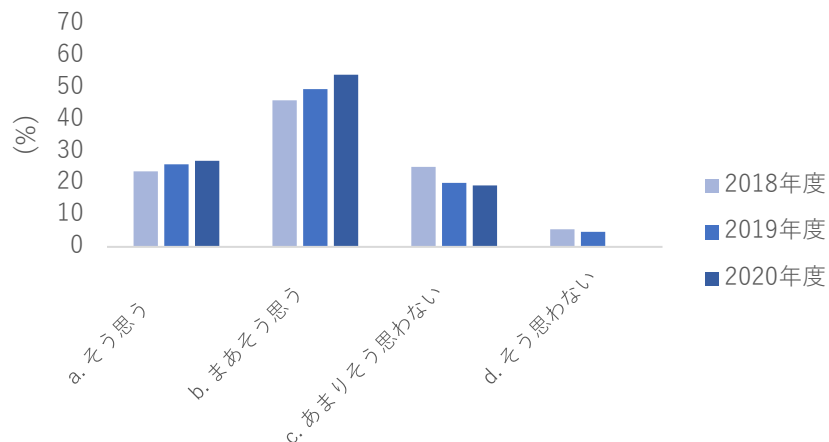
4. 講義の難易度は適切であった



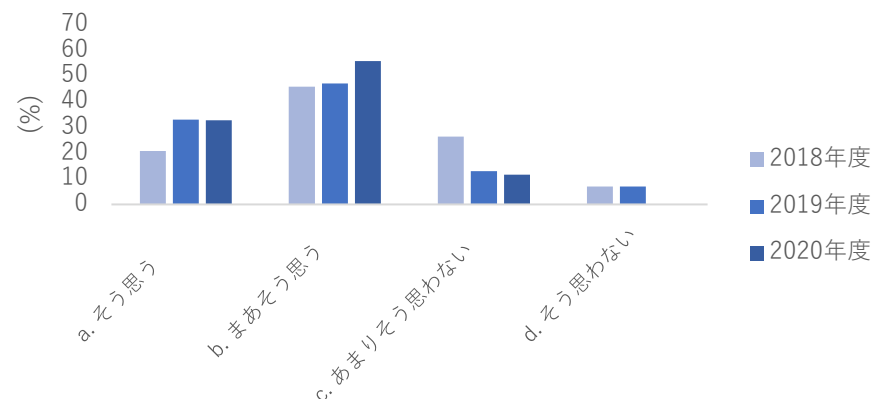
統合講義（炎症学）学生アンケート結果

2018年度 n=72
2019年度 n=85
2020年度 n=52

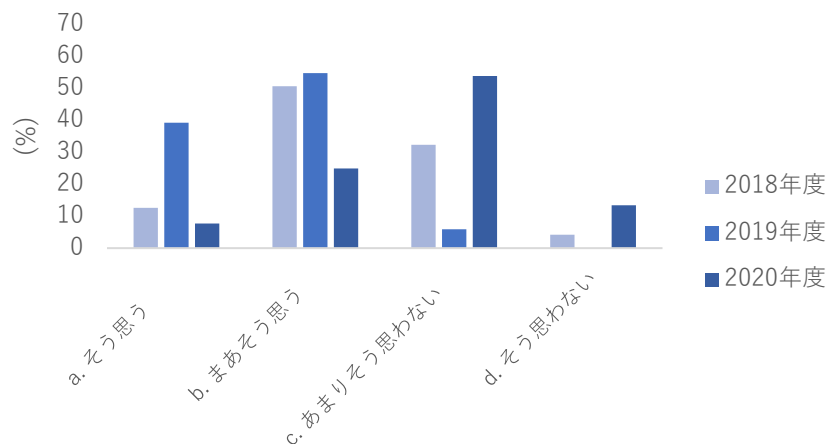
5. 教員間の講義の連携はとれていた



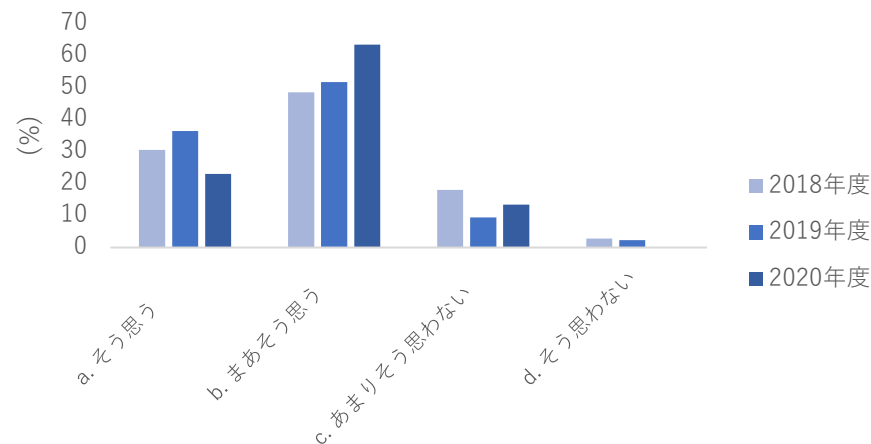
6. 時間配分・教材の活用など講義の進め方は適切であった



7. 予習、復習は良くした方だ



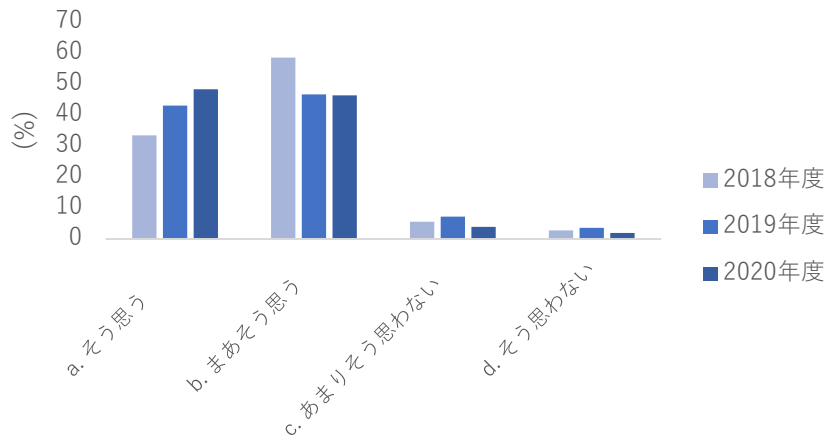
8. 講義はわかりやすかった



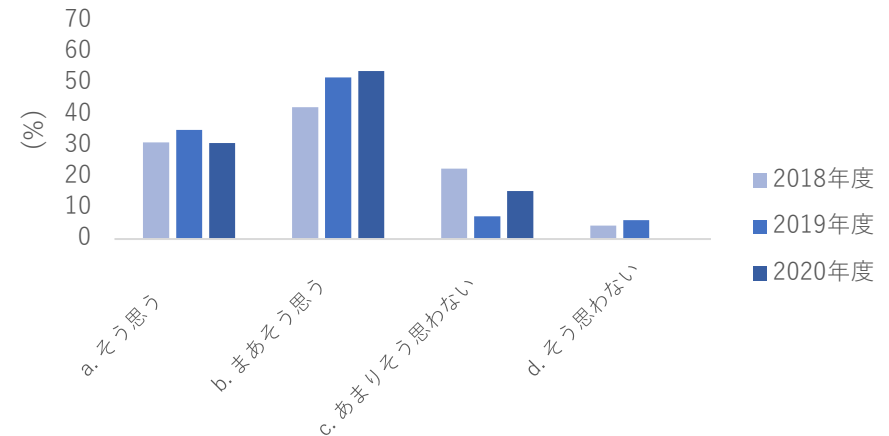
統合講義（炎症学）学生アンケート結果

2018年度 n=72
2019年度 n=85
2020年度 n=52

9. 教員は熱意をもって講義に取り組んでいた



10. 全体的にみて満足している



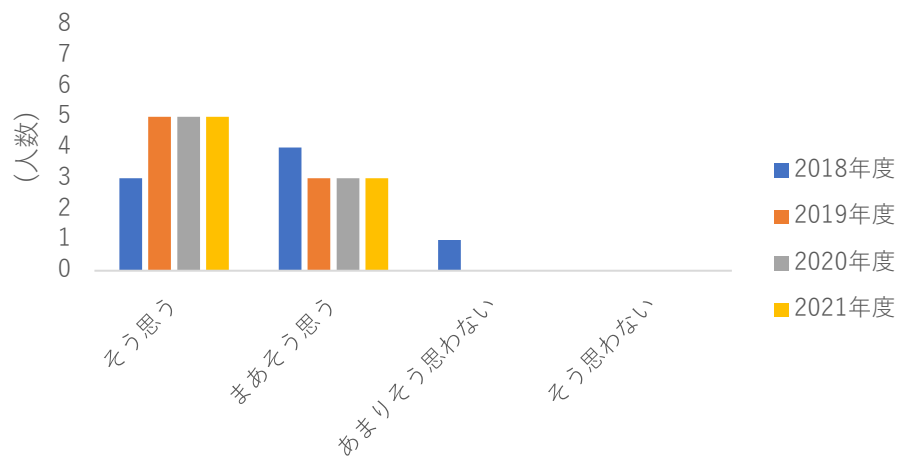
<自由記載欄> 2020年度

- もう少し聞きやすいとよかった
- レジュメの作り方を見直して欲しいです。
- ○○先生など声がほとんど聞き取れず、何を言っているか全くわからなかった。

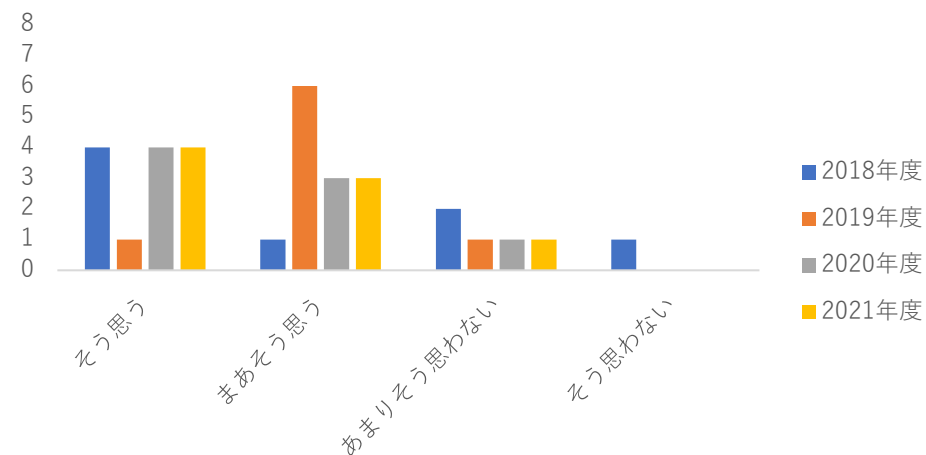
統合講義（腫瘍学）教員アンケート結果

2018年度 n=8
2019年度 n=8
2020年度 n=8
2021年度 n=8

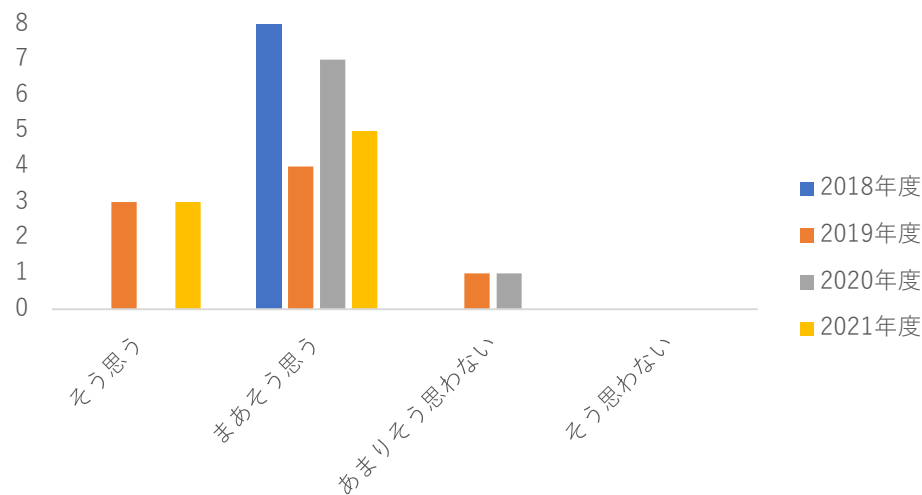
1. 講義の回数は適当であった



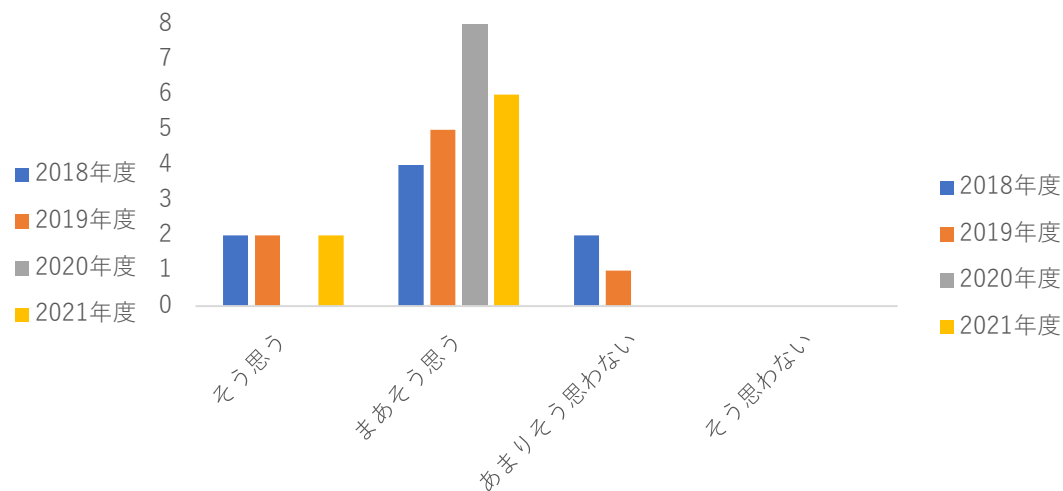
2. 時期は適当であった



3. 学生は意欲的に講義に取り組んでいた

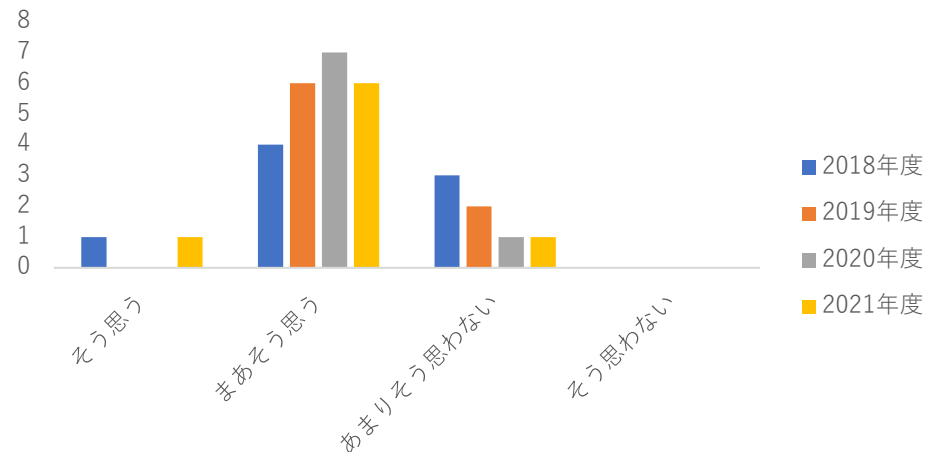


4. 講義の進度は適切であった

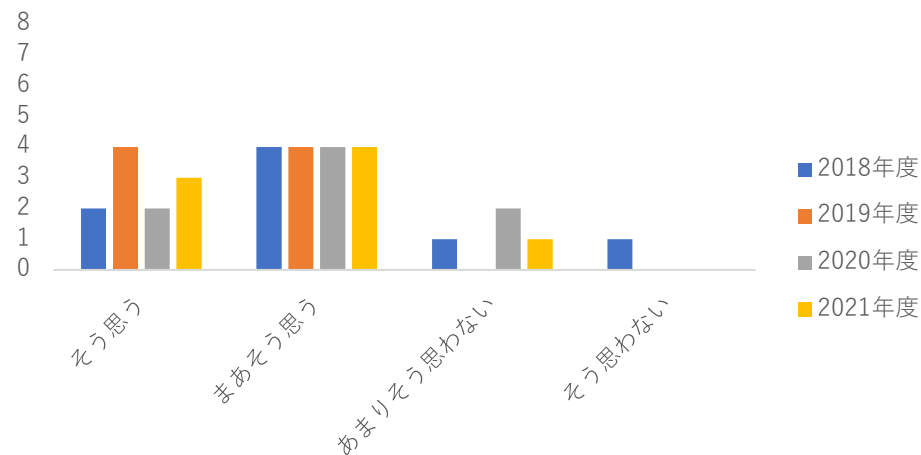


統合講義（腫瘍学）教員アンケート結果

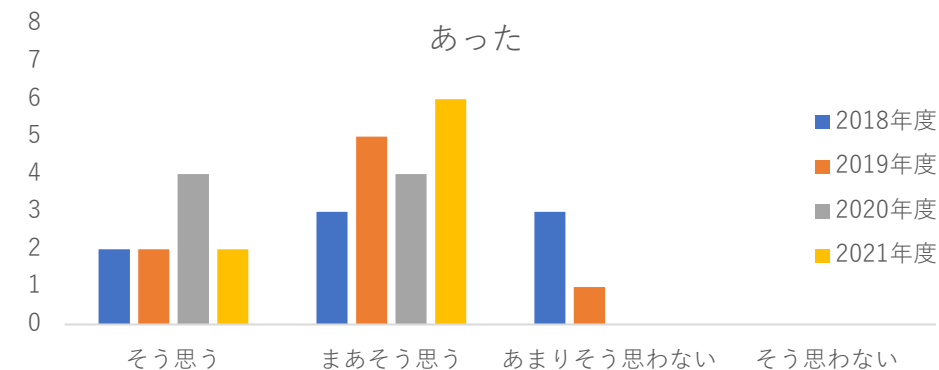
5.講義の難易度は適切であった



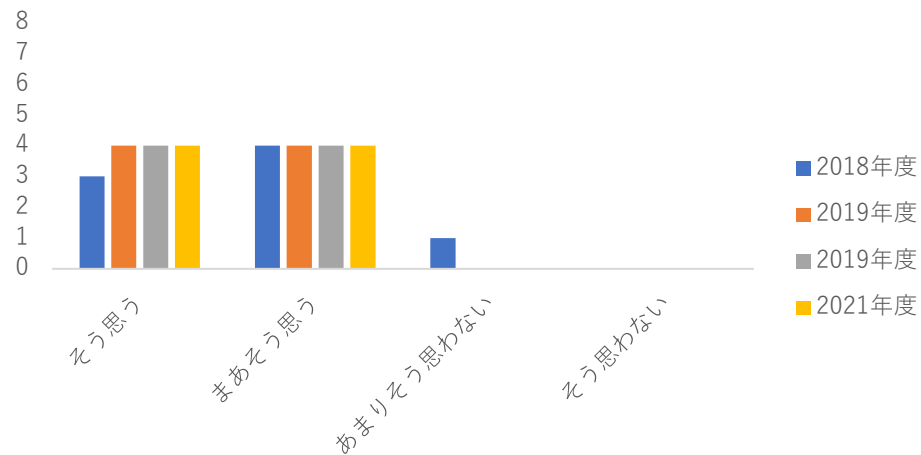
6.教員間の講義の連携はとれていた



7.時間配分・教材の活用など講義の進め方は適切であった

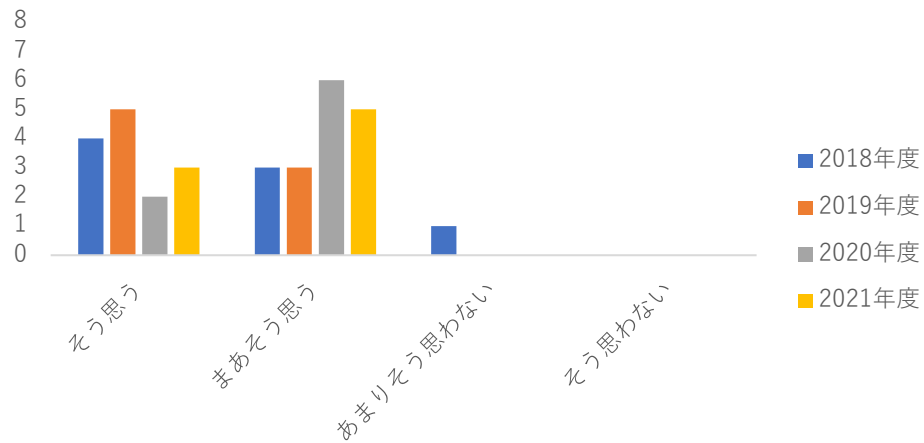


8.全体的にみて、満足している



統合講義（腫瘍学）教員アンケート結果

9.このような統合講義は今後もぜひ行いたい



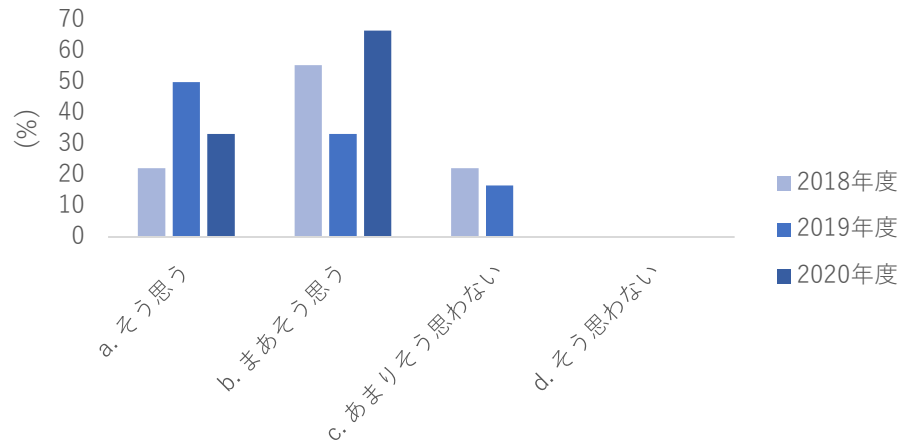
統合講義（炎症学）教員アンケート結果

2018年度 □ □ n=11

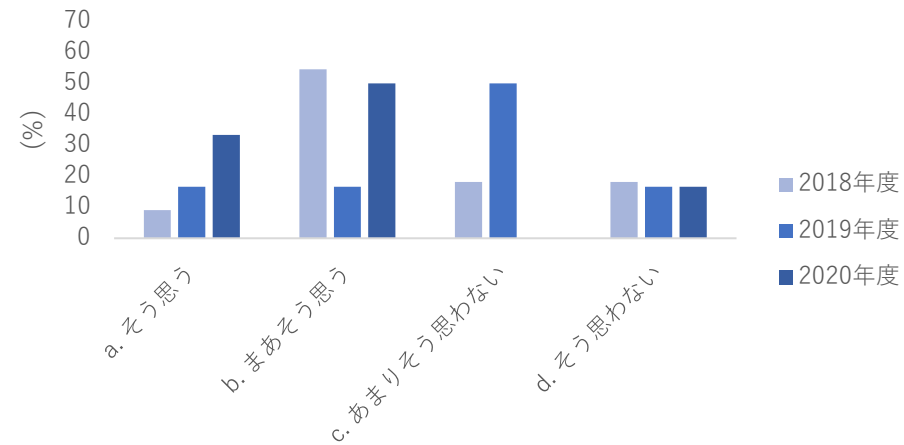
2019年度 □ □ n=6

2020年度 □ □ n=6

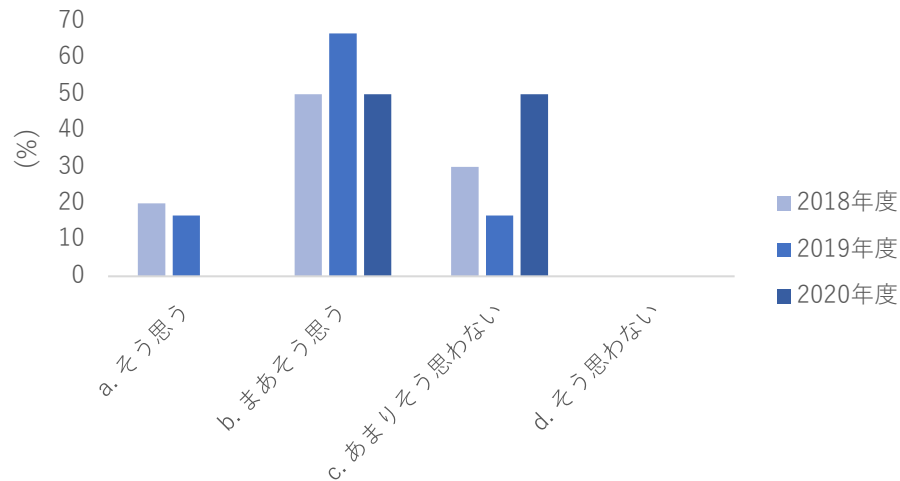
1. 講義の回数は適当であった



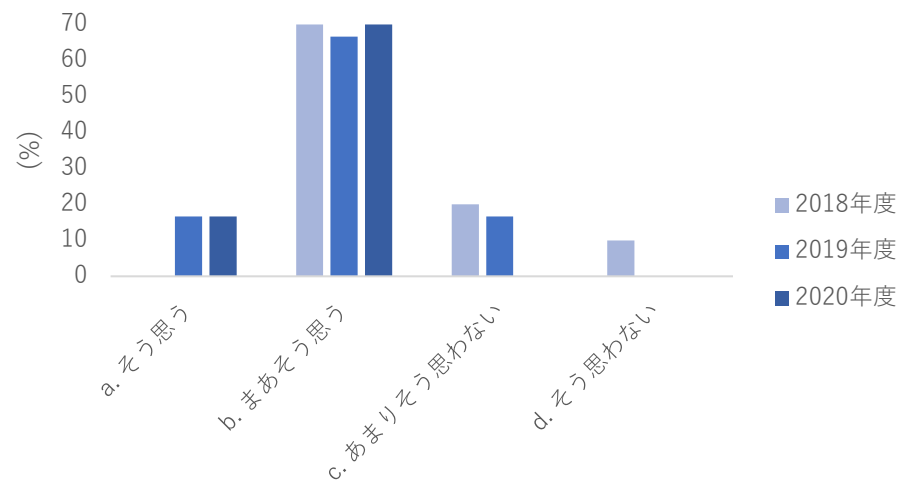
2. 時期は適当であった



3. 学生は意欲的に講義に取り組んでいた



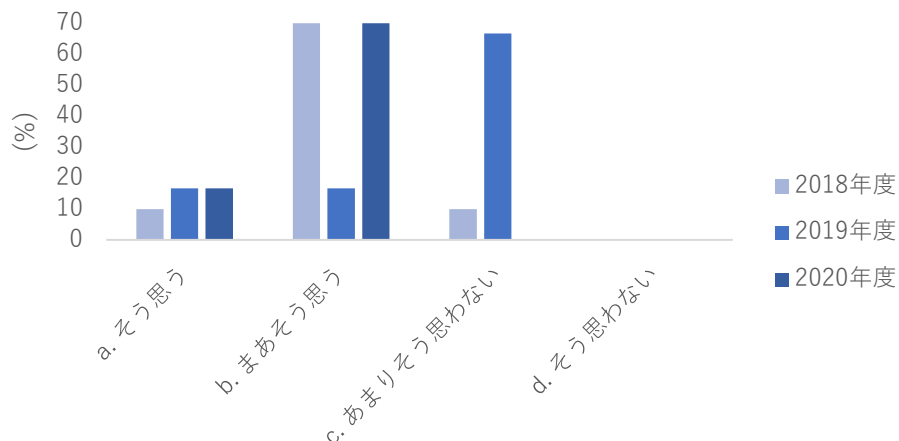
4. 講義の進度は適切であった



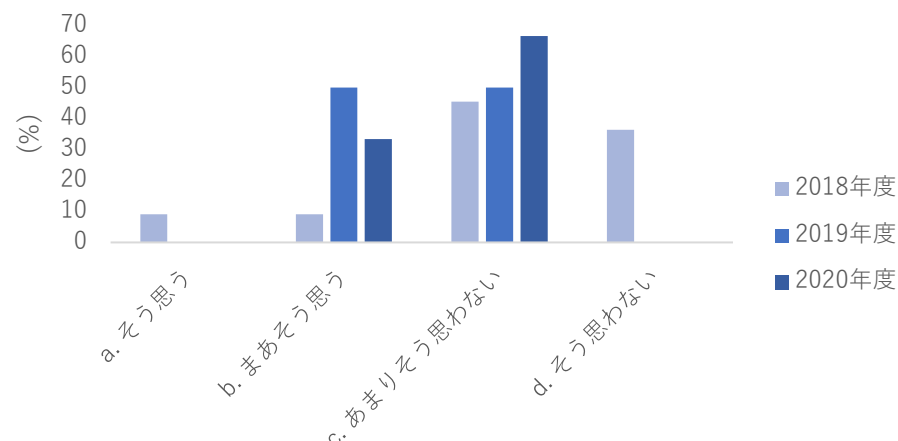
統合講義（炎症学）教員アンケート結果

2018年度 □ □ n=11
2019年度 □ □ n=6
2020年度 □ □ n=6

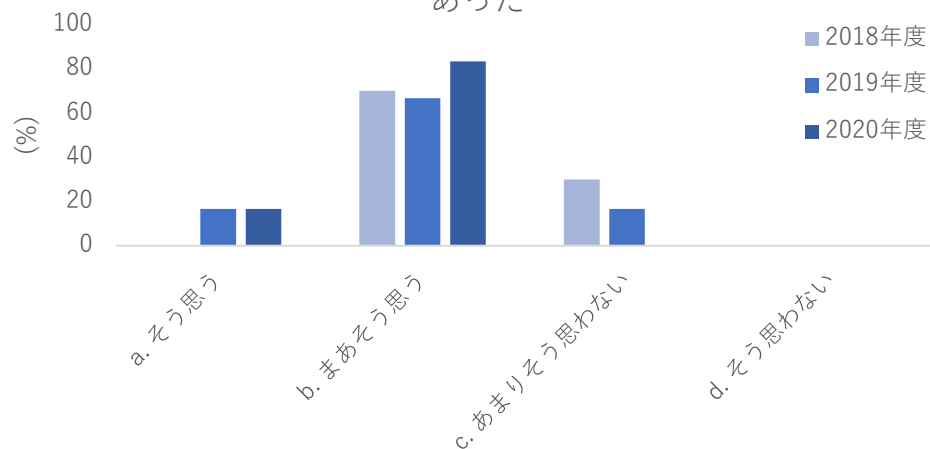
5. 講義の難易度は適切であった



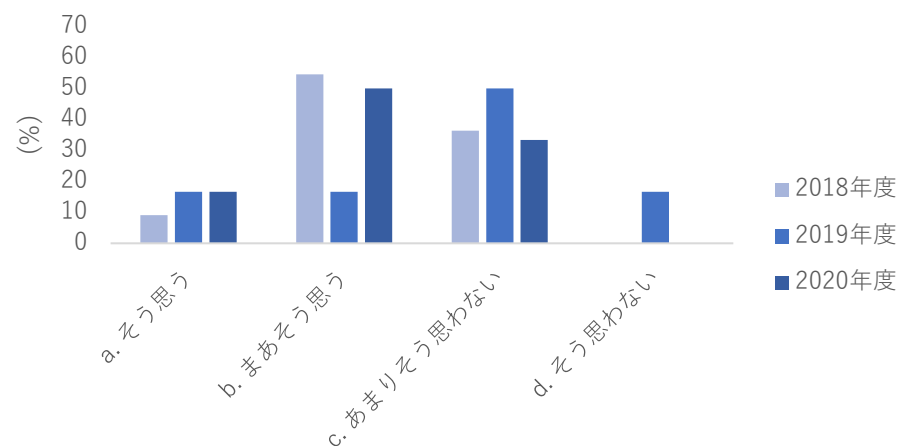
6. 教員間の講義の連携はとれていた



7. 時間配分・教材の活用など講義の進め方は適切であった



8. 全体的にみて、満足している



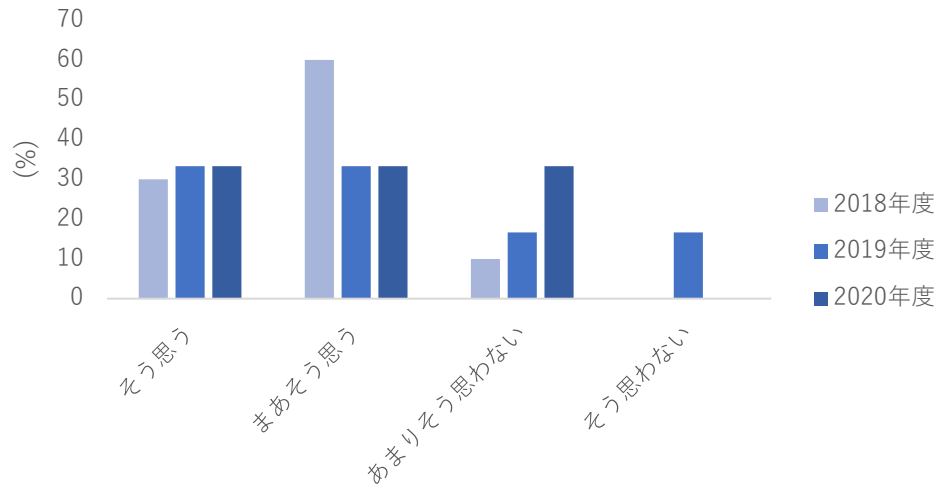
統合講義（炎症学）教員アンケート結果

2018□ □ n=11

2019□ □ n=6

2020□ □ n=6

9.このような統合講義は今後もぜひ行いたい



<自由記載欄> 2020年度

- 教員間の講義内容のすりあわせが必要
- 後期定期試験期間のはざまで、学生の参加熱意が低調であった。登校学生は6名程、zoom視聴学生も50名に達しなかった。開講時期の再考を要すると考えます。
- 学生の講義に対する反応がweb講義では汲み取れなかったもので、学生の生の声をアンケート等で聞いていただけると今後の講義内容修正に参考になります。
- オンライン講義は症例提示しながら学生に考えてもらえないのが残念です。

統合講義（腫瘍学・炎症学）アンケートのまとめ

＜学生アンケート結果＞

- 講義の難易度、進度に関して、おおむね適切であるとの回答が多かった。
- 全体的な満足度に関してはおおむね高かった。

＜教員アンケートの結果＞

- 全体的な満足度に関しては、腫瘍学に比べ、炎症学ではやや低い傾向にあった。